

子どもをトラブルから守るために

ケ

ー

タ

イ

安

全

教

室

保護者
・
教員 編



「ケータイ安全教室」教材作成にあたって

「監修：お茶の水女子大学 教授 坂元 章」



近年、ケータイによって、子どもたちが犯罪などのトラブルに巻き込まれ、被害者にも加害者にもなってしまうことが心配されています。トラブルの多くは、ケータイのマナーやルール、正しい使用法などを守ることで防ぐことができると考えられます。最近では、保護者が子どものインターネット利用を適切に管理する努力義務が法律で規定されるに至っています。子どもをトラブルから守るためには、保護者や先生方も「子どもとインターネット社会」の現状を認識されお子さまにしっかり指導していただくことが大切と言えます。本教材が、保護者や教員の皆様のお取り組みにあたり、役立つものになれば幸いに存じます。

も く じ

第 1 章

子どもたちとケータイ 1

- 1 広がるケータイの機能 1
- 2 子どもたちのスキにつけこむ悪質な手口 2
- 3 被害者にも加害者にもなる可能性がある 2
- 4 子どもとケータイの実態 3

第 2 章

メールがきっかけで起こるトラブル 4

- 1 迷惑メールとは 4
- 2 メールによるトラブル① 5
- 3 迷惑メールが届いてしまったら 6
- 4 メールによるトラブル② 7

第 3 章

インターネットサイトを通じたトラブル 8

- 1 インターネットにつながる機器 8
- 2 スマートフォンとは 8
- 3 「出会い」によるトラブル
 - サイトに潜む「出会い」の危険 9
 - サイトを通じてトラブルにあう子どもたち 10
 - 出会い系サイト規制法 10
 - 出会い系サイトの被害から身を守る方法 11
- 4 「書き込み」によるトラブル
 - インターネット上の様々なコミュニケーションツール例 13
 - 個人情報漏洩、肖像権侵害などのトラブル 14
 - ブログ・掲示板での誹謗中傷 15
 - 犯行予告・いたずら書き込み 16
 - インターネットは匿名ではない 17

第4章

トラブル防御法 19

- 1 ケータイのロック機能 19
- 2 メール受信/拒否設定 20
- 3 フィルタリング(アクセス制限)サービス 20
- 4 スマートフォンを安心して利用するために 22
- 5 トラブル防御のポイント 23

第5章

ケータイのルールとマナー 24

- 1 公共の場でのルールとマナー 24
- 2 著作権と肖像権 25
- 3 ルールとマナーのまとめ 27

第6章

ケータイと正しく付き合うために 28

- 1 親子でケータイについて話し合しましょう 28
- 2 子どものケータイのルール 29
- 3 ケータイに振り回されていませんか? 30
- 4 使いすぎを防ぐために 30
- 5 ケータイをなくしてしまったら 31
- 6 ケータイと正しく付き合うためのポイント 31
- 7 ケータイで被害者・加害者にならないために 32

第7章

災害時のケータイ活用法 33

- 1 ケータイは家族と連絡が取り合える便利なツール 33
- 2 万が一のために覚えましょう 34
- 3 非常時になぜ電話を控えるのか 34
- 4 緊急速報「エリアメール」 35
- 5 NTTドコモの災害用安否確認 36
- 6 「災害用伝言板」「災害用音声お届けサービス」体験サービス 36
- 7 災害用伝言板の利用方法 37

- 用語集 39
- いま、子どものケータイ社会で何が起きているのでしょうか? 41
- 子どもにケータイを持たせる前に 44
- 家族でケータイのルールを決めましょう 45
- 各種団体の取り組み 46
- フィルタリングサービスで、有害サイトなどへのアクセスを制限し、有害情報などから子どもを守りましょう! 47